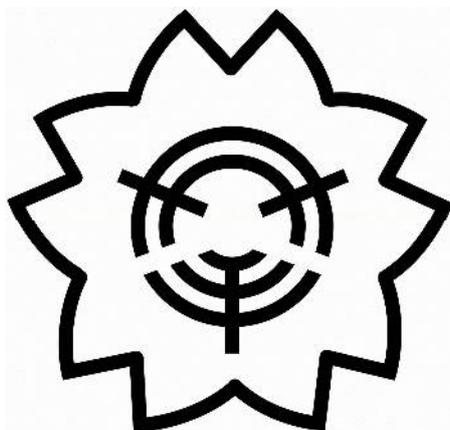


井手小学校



井手小学校校歌

作詞 平林 博

作曲 田中新也

一、その名もゆかし 山吹の

古き歴史を うけつぎて

日にむつみあい はげみあう

われらが 学びや

あ、井手小学校

二、流れも清し 玉川の

小じやりを洗う さ、やきや

日に清めあい みがきあう

われらが 学びや

あ、井手小学校

井手町立井手小学校

京都府綴喜郡井手町大字井手小字野神 3 8 番地

TEL 0774-82-2119

FAX 0774-82-2226

<http://www.kyoto-be.ne.jp/ide-es/>

井手町立井手小学校有王分校

京都府綴喜郡井手町大字田村新田小字有王 1 3 番地

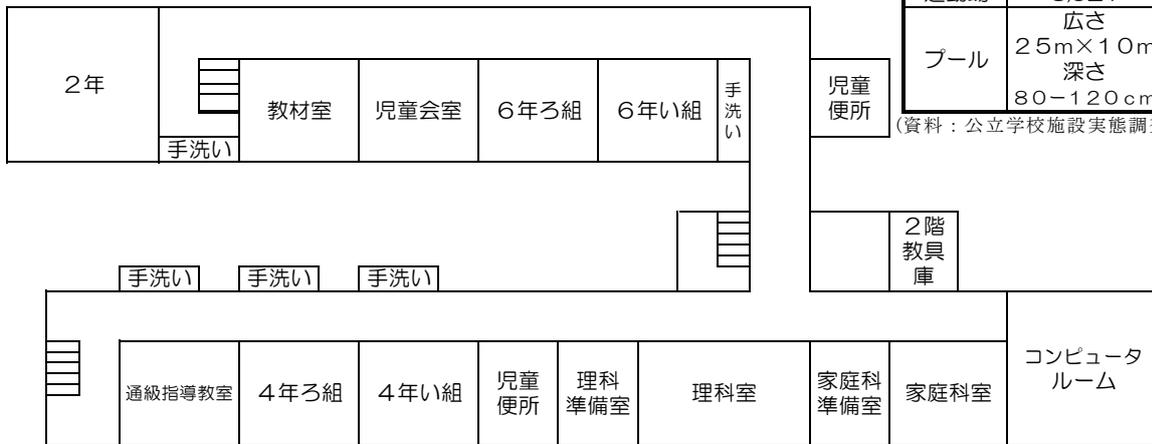
〔1〕 教室配置図



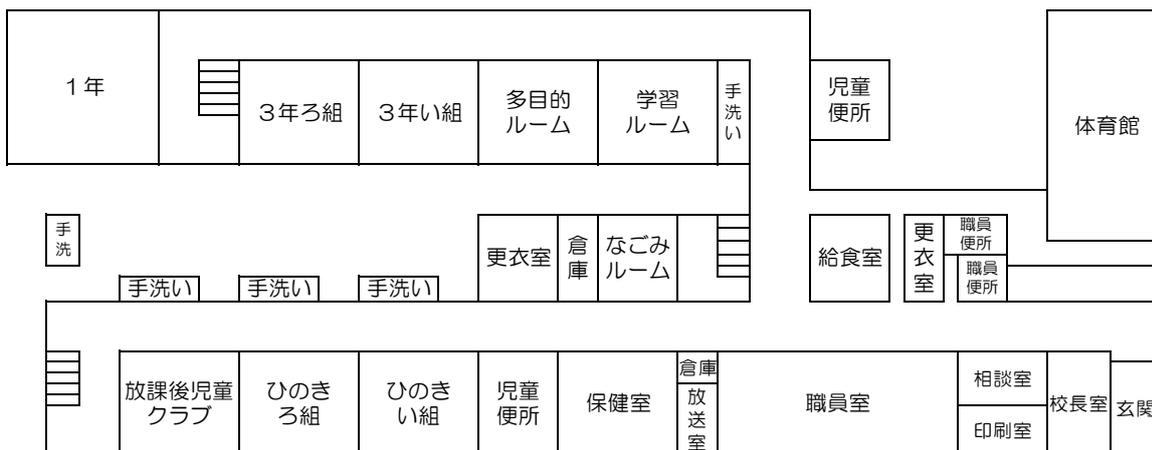
3階

区分	面積 (㎡)	
校地	9,155	
校舎	3,794	
体育館	715	
運動場	3,921	
プール	広さ	25m×10m
	深さ	80-120cm

(資料：公立学校施設実態調査)



2階



1階

運動場

[2] 沿革史

学 校 長	年 月	主 な 事 項
小笠原 長 道 (明治 5. 9～ 8. 5)	明治 5. 8	学制頒布により学校制度発足
	" 5. 9	初代小笠原校長着任 開校準備に当たる
	" 5.12	村内宮本家の民家を借り井手小学校として開校 授業開始
	" 6. 4	水無の修新築校舎(現玉川保育園所在地)に移転
	" 7.	上井手の正法寺本堂を校庭に移転、講堂とする
河 本 文 蔚 (明治 8. 5～12. 3)	" 8. 5	現有王分校は相楽郡田村小学校として創立開校
	" 9.	校舎改築(平屋建65坪、2階建15坪新築)
高 田 英四郎 (明治12. 4～17. 4)		
相 良 則 文 (明治17. 4～19. 3)		
杉 村 晴 量 (明治19. 3～21. 9)	" 19. 4	小学校令公布、井手尋常小学校と改称、4ヶ年の義務教育となる
	" 20.	現有王分校は相楽郡西和東尋常小学校有王分校と改称
	" 21. 4	市町村制公布により新井手村発足
森 川 力之助 (明治21. 9～23. 5)	" 23.	現有王分校は市町村改編により田村新田が井手村に編入のため、井手尋常小学校有王分校と改称
布 浦 伊三郎 (明治23. 6～30. 6)	" 23. 8	第1回同窓会開かれる
	" 26.	井手、多賀、青谷村組合立泉東高等小学校(3年制)開校
	" 26. 4	有王尋常小学校と改称
	" (29. 4)	(現JR奈良線、当時「私鉄奈良鉄道」全線開通)
小 山 彌三郎 (明治30. 7～31. 9)	" 30.	田村新田尋常小学校と改称
片 桐 謙 一 (明治31. 9～33. 8)		
富 井 常 松 (明治33. 9～35. 9)		
寺 島 貫三郎 (明治36. 4～38.10)	" 38. 3	講堂改築、教室平屋建70坪新築
中 坊 民次郎 (明治38.10～44. 3)	" 40. 3	小学校令改定、尋常小学校修業年限6ヵ年となる
	" 40.10	実業補習学校を当校に併設
	" 43. 4	高等科(2年制)を併設し、井手尋常高等小学校と改称
	" 43.11	旧教室全部を改築し、平屋建115坪新築
寺 島 貫三郎 (明治44.4～大正8.12)	" 44. 4	井手尋常高等小学校田村新田分教場と改称(3年生まで通学)
	" 45. 4	農業科を加設し、実習地を定む
	大正 2. 4	教室25坪増築
乾 源一郎 (大正 9. 4～11. 3)		
中 島 安 猪 (大正 11. 4～11. 6)		
芦 田 重太郎 (大正11. 7～12. 3)	大正 11.10	創立五十周年記念式挙行
村 上 徳治郎 (大正12. 4～13. 3)		
北 川 博 直 (大正13.4～昭和4.3)	" 15. 7	青年訓練所を併設
	昭和 2. 1	町制施行により井手村を井手町と改称
	" 4. 2	現所在地に校舎竣工、移転

学 校 長	年 月	主 な 事 項
大 西 庄太郎 (昭和 4. 4～ 6. 9)		
奥 谷 愿 正 (昭和 6.9～ 9. 3)	昭和 7. 6	実業補習学校を実務学校と改称し女子部復活
大 江 肇 (昭和 9. 4～14. 3)	" 9. 9 " 11.10 " 12. 3	室戸台風により校舎半壊、校下10ヵ所に分散授業 新校舎竣工(普通)教室16 (特別)教室4 有王分校現在地に校舎竣工、移転
福 井 貞 利 (昭和14. 4～17. 3)	" 16. 4	国民学校令施行により井手国民学校と改称
逢 坂 米 吉 (昭和17. 4～21. 4)	" 19. " 19. " 20.12	伏見区板橋国民学校よりの学童集団疎開受入れ 日本コンデンサー井手工場に学徒動員 木津川原で終戦処理火薬爆発のため校舎被害甚大
由 水 茂 (昭和21. 4～22. 5)	" 22. 4	学校改革により井手小学校と改称
乾 善 司 (昭和22. 5～26. 3)	" 22.10	井手小学校育友会発足
塩 野 十三吉 (昭和26. 4～30. 3)	" 27.11 " 28. 8 " 29.11	法改正により井手町教育委員会設置 南山城水害のため、本校校舎260坪、分校校舎21坪流出 講堂兼体育館等 157坪竣工
平 林 博 (昭和30. 4～35. 3)	" 30. 7 " 33. 4 " 33. 4 " 33. 6 " 35. 1	本館等 270坪竣工 井手町多賀村合併、新井手町発足 障害児学級開設 町簡易水道による校内配水開始 校内より出火、11教室全焼
山 副 芳 男 (昭和35. 4～40. 3)	" 36. 3 " 36. 7 " 37. 3 " 39. 3 " 39. 5	鉄筋2階建校舎(10教室)竣工 水泳プール竣工(育友会積立金、財産区寄贈金による) 中庭庭園、育友会より寄贈完成 井手小学校教育後援会発足 中庭完成
林 鎮 雄 (昭和40. 4～44. 3)	" 41. 6 " 42. 4 " 42.11 " 44. 3	プール浄化機新設 センター方式による学校給食開始 文部省研究指定同和教育研究発表 井手小学校教育後援会解散
村 上 武 一 (昭和44. 4～47. 3)	昭和 45. " 46.12	日本水泳連盟より全国優秀小学校表彰受賞 井手小学校創立百周年記念式挙行
森 善 一 (昭和47. 4～49. 3)		
野 村 康 二 (昭和49. 4～51. 3)	" 49.11 " 50. 3	有王分校創立記念式挙行 教具室、ブロック塀、非常階段完成
滋 野 幸 雄 (昭和51. 4～52. 3)	" 52. 3	講堂の床改修
小 牧 孟 (昭和52. 4～55. 3)	" 53. 4 " 53. " 54. " 54.	分校運動場拡張、遊具移動 プール浄化機更新 校庭南側フェンス更新 綴喜育友会研究大会会場校
山 本 皖 一 (昭和55. 4～56. 3)	" 55. 7 " 55. 8	プール改修 講堂外部塗装改修

学 校 長	年 月	主 な 事 項
中津川 敬 朗 (昭和56. 4～61. 3)	// 56.11	南校舎新築完成(普通9、特別17)鉄筋3階建
	// 57. 6	中庭整備(観察池、禽舎、芝生、ベンチ)育友会寄贈による
	// 58. 9	毎月13日を「安全の日」と設定
	// 59. 4	綴喜育友会研究大会会場校
	// 59. 6	野神跨線改修
	// 59. 8	「安全の旗」制定(育友会寄贈)
	// 60. 7	北校舎窓枠取替工事完成(北側)
	// 60. 8	校歌額修繕
	// 60. 8	北校舎窓枠取替工事完成(南側)
	// 60.10	北校舎屋上防水工事完成 府小研社会科教育研究大会会場校
安 井 亨 (昭和61.4～平成元.3)	// 61. 8	焼却炉の更新
	// 62. 8	北校舎教室の背面黒板の改修
	// 62.11	綴喜育友会研究大会会場校
	// 62.11	第57回全日本アマチュアボクシング選手権大会 (国体リハーサル大会)練習会場
	// 63. 8	校庭西側フェンス改修
	// 63.10 平成元. 1	第43回国民体育大会(井手町ボクシング会場)見学、参加 綴喜地方学校給食研究会会場校
木 村 和 智 (平成元. 4～ 7. 3)	// 4	有王分校竣工式・開校式
	// 2. 2	プール改造工事完成
	// 2. 6	プール竣工式
	// 3～4	京都府教育委員会教育実践推進校国語の指定を受ける
	// 3. 9	よい歯の学校表彰受賞
	// 4. 9	よい歯の学校表彰受賞
	// 5. 2	京都府教育委員会教育実践推進国語科教育研究発表会
	// 5. 9	よい歯の学校表彰受賞
	// 6. 6	体育館全面改築工事(H7.1未完成)
	// 6. 7	機械警備開始
// 7. 2	体育館竣工式	
宮 嶋 勝 吉 (平成 7. 4～12. 3)	平成 7～	指導方法の改善(TT)加配設置
	// 7. 6	毎月2日を「安全の日」、毎月13日を「安全点検の日」と設定
	// 8～	教育改善モデル校
	// 9～	学童のボランティア活動普及事業の指定を受ける 愛鳥モデル校の指定、みどりの少年団の結成
	// 10. 1	焼却炉廃止
	// 10.10	コンピュータ教室設置
	// 11. 3	公共下水道接続工事完成
	// 11.10	みどりの少年団全国表彰(優良賞)受賞
	// 11.11	全国花いっぱいコンクール優秀賞受賞
	// 12. 2	北校舎竣工式 PTA花壇の設置
木 下 恵 三 郎 (平成12. 4～18. 3)	// 12.11	綴喜地方学校給食研究協議会会場校
	// 13. 4	綴喜交通安全協会より交通安全活動表彰受賞
	// 14. 4	児童支援加配と少人数加配設置
	// 14. 5	府小研総合的な学習の時間研究協力校指定(2年間)
	// 14.11	府小研総合的な学習の時間中間発表会
	// 15 ～	愛鳥モデル校の指定継続
	// 15. 4	井手町立児童クラブを学校敷地内に開設
	// 15.11	府小研総合的な学習の時間研究発表会
	// 16. 3	京都地方法務局と京都府人権擁護委員連合会の「人権の花」運動の 推進に協力
	// 16. 4	学力向上支援事業(文部科学省指定)研究協力校
// 17.12	井手小学校ホームページ開設	

学 校 長	年 月	主 な 事 項
玉井啓介 (平成18.4～21.3)	// 18.4	「ジョイントアップ研究開発」研究推進校 ～平成19年度
	// 18.5	学校図書館支援センター推進事業
	// 18.8	南校舎普通教室電灯増
	// 18.8	コンピュータ新機種更新
	// 18.12	「私のアイデア貯金箱」学校表彰受賞
	// 19.2	「人権の花」運動推進協力への感謝状受賞
	// 19.11	「ジョイントアップ研究開発」研究のまとめ発表会
	// 20.3	学校図書館図書標準達成率100%達成
	// 20.9	空調設備設置(職員室・ひのき学級・5年・6年)
中村満 (平成21.4～26.3)	// 21.5	愛鳥モデル校指定(3年間)
	// 21.7	「人権の花」参加協力校
	// 21.8	空調設備設置(学校図書館・1年・2年・3年・4年)
	// 21.10	「人権の花」伝達式
	// 22.3	「人権の花」感謝状贈呈式
	// 22.3	太陽光パネル設置・太陽光発電開始
	// 22.8	トイレ改修工事完成、廊下・トイレにLED電灯設置
	// 23.10	文部科学省委託「井手町学校施設エコスクール化調査研究委員会」 設置に伴う調査研究開始
	// 24.5	愛鳥モデル校指定継続(3年間)
	// 24.6	プール改修工事完了
	// 24.9	職員トイレ改修工事完成
	// 24.11	京都府学校給食研究会研究発表会
	// 25.1	南側フェンス整備工事完成
	// 25.3	昇降口改修・防球ネット設置
	// 25.6	修学旅行 多賀小学校と合同実施
// 25.6～	土曜日を活用した教育活動開始	
// 25.10	PM2.5測定局設置	
中田邦和 (平成26.4～27.3)	// 26.6	平成26年度「山城地方学力向上トライアル校」事業指定
	// 26.12	トイレ・放送機器・教室LED照明・体育館照明改修工事
徳田雅人 (平成27.4～30.3)	// 27.4	京都式「効果のある学校」推進事業指定(～平成30年度)
	// 27.5	愛鳥モデル校指定継続(3年間)
	// 27.6	平成27年度「山城地方学力向上トライアル校」事業指定
	// 27.7	第50回臨海学習 多賀小学校と合同実施
	// 27.8	大型モニター・インターホン全教室に設置
	// 27.9	平成27年度「オリンピック・パラリンピック教育推進校」事業指定
	// 28.6	平成28年度「山城地方学力向上トライアル校」事業指定
	// 28.9	平成28年度「オリンピック・パラリンピック教育推進校」事業指定
	// 29.6	平成29年度「山城地方学校力向上トライアル校」事業指定
	// 29.6	平成29年度京都府オリンピック・パラリンピック教育推進校事業指定
	// 29.7	うんてい(運動場遊具)新しく付替え
	// 29.10	食物アレルギー対応食の提供開始
	// 29.12	夏休み省エネチャレンジ(学校参加) 大阪ガス賞受賞
// 29.12	防犯カメラ(正門、南門)設置	
// 30.3	学校図書館に書架と図書の寄贈を受ける	
山野勉 (平成30.4～令和2.3)	// 30.5	平成30年度京都府オリンピック・パラリンピック教育推進事業指定 愛鳥モデル校指定継続(3年間)
	// 30.5	平成30年度「山城地方学校力向上トライアル校」事業指定
	// 30.6	保健室LED照明、一灯から二灯へ付替え
	// 30.8	学習用タブレット20台導入
	// 31.4	「未来を拓く学校づくり」推進事業指定(～令和3年度)
	// 31.4	平成31年度「山城地方学校力向上トライアル校」事業指定
	令和 1.5	令和元年度京都府オリンピック・パラリンピック教育推進事業指定
	// 1.8	特別教室(理科室・家庭科室・音楽室)空調設備工事完了

中島 智幸 (令和2.4～)	令和 2.4	令和2年度「山城地方学校力向上トライアル校」事業指定
	” 2.4	新たな学力分析の在り方に係る調査研究校(京都府教育委員会指定)
	” 2.6	令和2年度京都府オリンピック・パラリンピック教育推進事業指定
	” 3.3	学習用タブレット型PC(一人一台)及び校内LAN整備
	” 3.4	「未来を拓く学校づくり」推進事業(京都府教育委員会指定)
	” 3.4	新たな学力分析の在り方に係る調査研究校(京都府教育委員会指定)
	” 3.4	令和3年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業(京都府教育委員会指定)
” 3.4	令和3年度「山城地方学校力向上トライアル校」事業指定	

〔3〕教育方針

1 教育目標

地域とのつながりの中で、子どもを包み込み、はぐくむ学校

(1) めざす学校像

一人一人を大切にし、思いや願いが実現する学校

(2) めざす児童像

よく考え、健康で、仲間を大切にする児童

(3) めざす教職員像

個々の力を発揮し、協働して活動する教職員

2 学校経営方針（中期経営目標）

(1) 子どもたちの学力向上をめざし、学校の組織力、教師の授業力・指導力の向上を図る。

(2) 集団のきまりを理解させ、人を思いやり尊重する心を育てる。

(3) 地域総がかりで子どもをはぐくむための実践に取り組み、「まちづくり教育」を推進する。

3 本年度の重点

(1) 子どもたちの学力向上をめざし、学校の組織力、教師の授業力・指導力の向上を図る。

ア 基礎・基本の定着を図るために、授業改善や学力を下支えする取組を充実させる。

イ 家庭と連携し、発達段階に応じた家庭学習習慣の定着を図る。

ウ 主体的・対話的で深い学びの充実を図る。

エ 成功体験を増やし、児童の自己肯定感や自己有用感を高める。

オ 非認知的能力（我慢強さ、継続する力等）やことばの力を育成する。

(2) 集団のきまりを理解させ、人を思いやり尊重する心を育てる。

ア 全校児童に安全帽を着用させることをとおして、ルールを守る大切さを教える。

イ 身近な人権問題をおして、人権感覚を向上させるとともに実践的な態度を育成する。

ウ 丁寧に話を聴くなど、児童を納得させることに心がけ、心を耕す指導に努める。

エ 教育活動のあらゆる場面で「好きな者同士を許す」という指導放棄をしない。

オ いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期対応を充実させる。特にいじめ事象については、重大事態に至ることのないよう、校内いじめ対策委員会を機能させる。また、気づきシートの活用や教職員の人権感覚のさらなる高揚を図っていく。

カ 特別支援教育を推進し、発達障がい等を含む特別な配慮を必要とする児童を支援する。

(3) 地域総がかりで子どもをはぐくむための実践に取り組み、まちづくり教育を推進する。

ア 「いでっ子応援隊」の計画的な取組をおして、地域と連携した幅広い教育活動に努める。

イ 家庭や地域と連携し、基本的な生活習慣の向上を図る。

ウ 学校評議員会や見守り隊と協力し、安全な生活を営む実践力を育てる。

エ 地域行事に積極的に参加し、地域と学校との繋がりを強める。

〔4〕児童数

I 学年・学級別児童数

(学校基本調査 令和3年5月1日現在)

学年	組	児童数			学年合計	家庭数
		男子	女子	計		
1年		14	15	29	29	19
2年		11	15	26	26	20
3年	い	9	9	18	36	20
	ろ	9	9	18		
4年	い	11	4	15	31	20
	ろ	11	5	16		
5年	い	8	8	16	31	31
	ろ	8	7	15		
6年	い	10	8	18	36	35
	ろ	9	9	18		
ひのき	い	1	0	1	3	3
	ろ	2	0	2		
合計		103	89	192	192	148

II 地区別児童数

(学校基本調査 令和3年5月1日現在)

学年 \ 地区	南	北	石垣	玉水	水無	上井手 高月	有王	合計
1年	6	1	8	5	6	3		29
2年	4	5	5	8	2	3		27
3年	6	8	7	10	4	1		36
4年	4	8	8	4	5	2		31
5年	3	9	4	7	6	3		32
6年	2	17	6	3	6	3		37
合計	25	48	38	37	29	15	0	192

〔5〕年間行事計画

学 校 行 事 の 目 標			
学校行事をとおして、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。			
月	儀式的行事	文化的行事	健康安全・体育的行事
行事のねらい	学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳粛で清新的な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるような活動を行うこと。	平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこと。	心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵（かん）養、体力の向上などに資するような活動を行うこと。
4	・始業式 ・入学式		・身体測定 ・健康診断（視力・心電図）
5			・健康診断（内科・尿・歯科、眼科） ・体重測定
6			・健康診断（内科・耳鼻科） ・体重測定 ・避難訓練
7	・終業式		
8	・始業式		
9			・身体測定
10			・体重測定 ・運動会 ・健康診断（視力・色覚） ・町陸上運動交歓記録会（5.6年） ・避難訓練
11			・体重測定 ・持久走大会前健康相談（未定） ・持久走大会（未定）
12	・終業式		
1	・始業式		・身体測定 ・避難訓練
2		・学習発表会（未定） ・6年生を送る会	・体重測定
3	・卒業証書授与式 ・修了式		・体重測定
備考	4月 離任式		

月	遠足・集団宿泊的行事	勤労生産・奉仕的行事	その他
行事のねらい	自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、人間関係などの集団生活の在り方や公衆道徳などについての望ましい体験を積むことができるような活動を行うこと。	勤労の尊さや生産の喜びを体得するとともに、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるような活動を行うこと。	
4			
5			
6			
7	・臨海学習（5年）	・大掃除	・個別懇談会
8			
9			
10	・秋の社会見学（1.2.3.5年） ・修学旅行（6年） ・林間学習（4年）		・授業参観 ・PTA 講演会 （未定）
11			
12		・大掃除	・個別懇談会
1			・授業参観（未定）
2			・学校公開（未定）
3		・卒業式準備（5年） ・大掃除	
備考			